

# 博士論文公聴会

下記のとおり博士論文発表会を開催します。多数のご来聴をお待ちしております。

## 深海性 *Shewanella* 属細菌由来シトクロムcの安定化機構の解明

発表者: 政成 美沙

日時: 2016年1月20日(水) 14:35~ (1時間程度)

場所: 生物生産学部 C314講義室

深海は低温、高圧力という極限環境の一種である。高圧力は蛋白質を変性・失活させる要因となるため、深海に生息する微生物は、圧力に適応した蛋白質を生産している。本研究では、浅瀬及び深海由来シトクロムcを対象とし、立体構造の観点から圧力への適応機構を調べた。その結果、深海由来シトクロムcは蛋白質内部のアミノ酸相互作用を増やすことで、浅瀬由来シトクロムcよりも安定化していることを見出した。蛋白質の「圧力適応=安定化」がある可能性が初めて示された。

お問い合わせ先:

三本木 至宏 (内線7924)

E-mail: sambongi@hiroshima-u.ac.jp

本発表会は生物圏科学研究科の共同セミナーになります。

